

## 事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 4年 3月 25日

公表: 令和 4年 3月 25日

事業所名 ひまわりくらぶ

|   | チェック項目   | はい | いいえ  | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                                    |
|---|--|----|--|--|---|
| 環境・体制整備   | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切である  | 5  |  | ・お互いを干渉しないよう、隣の席との距離を十分確保できる人数で活動を行っています。                                |   |
|   | 2 職員の配置数は適切である   | 5  |  | ・お子さまの人数2~6名に対して職員を3~5名配置するようにしています。                                     |   |
|   | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている   | 4  | 1  | ・活動ごとに部屋を分けたり、視覚的支援(写真やイラスト)を提示したりしています。                                 | ・バリアフリー化について、段差をなくすようにしていきたいと思います。                          |
|   | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている  | 5  |  | 小まめにアルコール消毒や整理整頓などを行っています。   |   |
| 業務改善  | 5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している  | 5  |  | ・職員の勤務時間帯に応じて個別に目標の検討や振り返りを行っています。(管理者と職員)                               | ・目標や振り返りを共有する時間を作るために、他職員とのコミュニケーションを細めにとっていくようにしたい。(職員どおし) |
|   | 6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている  | 5  |  | ・保護者等の評価(保護者の意向)を把握して業務改善のため話し合いを職員で行っています。                              |   |
|   | 7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                   | 5  |  | ホームページに掲載しています。  |   |
|   | 8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている   |    |  | ・外部評価は行っていません。   |   |
|   | 9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している  | 5  |  | ・勤務の曜日や時間帯などに応じて集団または個別に研修を行っています。                                       |   |
| 適切な支援の提供  | 10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している  | 5  |  | ・アセスメントの内容で該当する部分について、お子さまの様子を見たり保護者に聞いたりしながら計画を作成しています。                 |   |
|   | 11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している  | 5  |  | ・生活面や対人面などに関するアセスメントを行っています。   |   |
|   | 12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 5  |  | ・児童発達ガイドラインのなかからお子さまの支援に必要な項目を選択して支援を行っています。                             | ・コロナが収まってきたので、地域支援の項目についても活動と支援を行っていききたいと思います。              |
|   | 13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている   | 5  |  | ・児童発達支援計画に沿って支援とその評価を行っています。   |   |
|   | 14 活動プログラムの立案をチームで行っている  | 5  |  | ・保育士さんや児童指導員さんなどから提案していただき、検討しています。                                      |   |
|   | 15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している  | 5  |  | ・幼稚園や保育園、特別支援学校の小学部で行っている活動を取り入れて行い、達成状況などに応じて2~4週間くらいで別の内容に変えるようにしています。 |   |
| 16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している | 5  |    | ・個別の課題で取り組む目標や集団活動で取り組む目標を立てて取り組むようにしています。 |  |   |

|              |    |  |   |   |   |   |
|--------------|----|--|---|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している   | 5 |   | ・一斉または個別に打ち合わせを行い、活動内容の確認や役割分担などを確認しています。                             |   |
|              | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している  | 4 | 1 | ・個別に振り返り、情報の共有ができるよう努めています。   | ・勤務時間の都合で難しい場合は、翌日の支援開始前に共有するようにしたいと思います。                         |
|              | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている   | 5 |   | ・気づいた点や配慮が必要な点など、職員さんに教えてもらった内容を記録して、伝達したり提案したりしています。                 |   |
|              | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している  | 5 |   | ・1年に2回モニタリングを行い、目標の達成状況を確認したり見直しをしたりしています。                            |   |
|              | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している  | 5 |   | ・児童発達管理責任者兼管理者として参加しています。   |   |
|              | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている  | 5 |   | ・市の保健師さんや社会福祉士さんと情報共有をしながら個別の対応をしています。                                |   |
|              | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている                         |   |   | 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのあるおさまのご利用はありません。                                 |   |
|              | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている                                     |   |   | 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのあるおさまのご利用はありません。                                 |   |
|              | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている  | 5 |   | ・幼稚園への入園に向けて支援内容等の情報共有と相互理解を図っています。                                   |   |
|              | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている  | 5 |   | ・特別支援学校(小学部)の先生と支援内容の情報共有と相互理解を図っています。                                |   |
| 保護者への        | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている   | 2 |   | 「おはなしひろば」への見学・相談でご助言をいただきました。   |   |
|              | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある   | 1 | 3 | ・職員さんのお子さんや利用しているお子さんのお兄弟が来所した時にお話をしたり一緒に遊んだりして交流していただいています。          | ・保育所や幼稚園などとの交流や活動する方法を考えていきたいと思っています。                             |
|              | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している  | 3 |   | ・市の相談支援専門員さんや幼稚園、保育園、他の児童発達支援事業所との会議に参加しています。                         | ・要請があれば「～協議会」などに参加したいと思います。                                       |
|              | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている   | 5 |   | ・送迎時や電話などでおさまの発達の状況や課題について共通理解を持っています。                                |   |
|              | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている   | 5 |   | ・個別面談や家庭訪問、保護者からの電話での相談の時にしています。                                      |   |
|              | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | 5 |   | ・契約時に丁寧に説明しています。利用者負担に変更がある場合は個別面談時などに丁寧にお伝えしています。                    |   |
|              | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 5 |   | ・「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容を参考にして児童発達支援計画(個別の支援計画)を作成し、保護者から同意を得ています。 |   |
|              | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている  | 5 |   | ・年に2回の個別面談時以外に、送迎時や電話で相談を受けた時などに適宜行っています。                             |   |
|              | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している   | 2 | 3 |   | ・保護者の方からのご要望もありますので、感染対策を講じることで、コロナ禍の収束を待つことなく保護者会を行うようにしたいと思います。 |

|         |    |  |   |  |  |   |
|---------|----|--|---|--|--|---|
| 説明責任等   | 36 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | 5 |  | ・相談や申し入れがあった場合はその日のうちに対応するように心がけています。                            |   |
|         | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                             | 5 |  | ・事業所だよりを月1回発行しており、活動の様子がわかる写真も載せています。                            |   |
|         | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している  | 5 |  | ・個人情報の保護に関するマニュアルをもとに研修して個人情報の取り扱いに高い意識をもつよう努めています。              |   |
|         | 39 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている   | 5 |  | ・写真やイラスト手順表などの視覚的な配慮を加えて意思の疎通や伝達を行っています。                         |   |
|         | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   | 5 |  |  | ・コロナ禍が収まったら地域住民の方を行事に招待したいと思います。              |
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している          | 5 |  | ・各種マニュアルを策定しており職員への周知とともに訓練を実施しています。                             | ・保護者への周知を徹底したいと思います。                          |
|         | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | 5 |  | ・地震や火災、不審者対応の避難訓練を行っています。  | ・水害や竜巻などに対する避難訓練を行い、訓練の種類や回数を増やしていきたいと思っています。 |
|         | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している  | 5 |  | ・事前に確認しており、服薬が必要な場合は医師の服薬説明書(コピー)を持たせていただいています。                  |   |
|         | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている   | 3 |  | ・医療機関の検査結果報告書のコピーをいただき、気をつけています。                                 | ・研修を通して共通理解を図っていきます。                          |
|         | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | 5 |  | ・ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しています。                                     |   |
|         | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | 5 |  | ・虐待を防止するために職員研修を行い、徹底しています。                                      | ・虐待防止委員会を組織していきます。                            |
|         | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している   | 5 |  | ・身体拘束についてのマニュアルに基づいて職員の研修を行っており、基本的な方針を保護者やお子さまに対して説明し、了解を得ています。 | ・身体拘束適正化委員会を組織していきます。                         |

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。